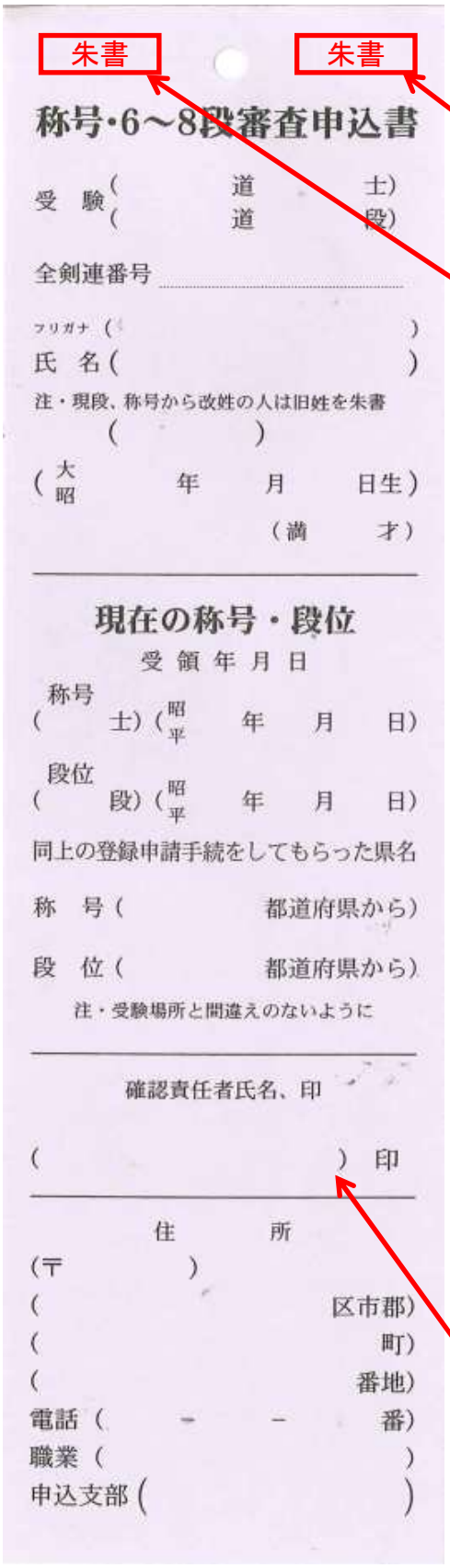
様式②


朱書
朱書
称号・6～8段審査申込書
受　験（　　道　　士）
（　　道　　段）
全剣連番号
フリガナ（　　）
氏　名（　　）
注・現段、称号から改姓の人は旧姓を朱書
（　　）
（大昭　　年　　月　　日生）
（満　　才）
現在の称号・段位
受領年月日
称号
（　　士）（昭平　　年　　月　　日）
段位
（　　段）（昭平　　年　　月　　日）
同上の登録申請手続をしてもらった県名
称　号（　　都道府県から）
段　位（　　都道府県から）
注・受験場所と間違えのないように
確認責任者氏名、印
（　　）印
住　　所
（〒　　）
（　　区市郡）
（　　町）
（　　番地）
電話（　　－　　－　　番）
職業（　　）
申込支部（　　）

朱書きの箇所はボールペン（赤）で、
それ以外は、
ボールペン（黒）で楷書で書くこと。

（高段者用申込書短冊）

①受審地記入
六、七段の申込時、受審地を必ず
朱書きしてください
例；東京、愛知、京都

②受審日記入
八段の申込時、受審日を必ず
朱書きしてください。
例；①×月×日
②×月×日

③全剣連番号必ず記入してください。
全剣連HPで検索できます。

④氏名に必ずフリガナを記入して
ください。

④現段位を他府県で取得された方
（1）免状のコピー
（2）理由書　　で、確認

（1）（2）支部にて保管

⑤外国で取得された方
（1）免状のコピー
（2）理由書
（3）剣道手帳のコピー
申込書（短冊）に添付して提出してください。
＊全剣連に提出し全剣連国際部で確認
承認後全剣連番号が付与されます。
県連に全剣連番号通知あり次第支部へ
連絡いたします。

⑤現段,称号受領年月日の確認
免状等確認して正確な現段、
称号受領年月日を記入。

⑥確認責任者（事務局長以上）は記入内容に
ついて確認をお願いいたします。
必ず、確認責任者名を記入し、押印漏れの無い
ようお願いいたします。

「必ずご本人が楷書で記入してください」